

平成25年
(NO-2)

里 山

龍ヶ崎・里山の会
26. 2. 12.

25年度・主な活動報告

今年の活動は、下記の事項を行ってきました。

1. 雑木林の保全作業（毎月定例）
毎月1回のペースで保全活動を行なう。
2. カブトムシ育成・研究（春・冬）
カブトムシの保育と生態の研究を行う。
3. 高校生と雑木林の保全（春・秋）
中高校生徒とて雑木林の保全を行う。
4. 雑木林の放射線量の調査
0.2 から 0.1 マイクロシーベルトに減少。



今年も高校生による雑木林の保全とカブトムシの育成を支援してもらいました。昨年は、放射能の線量が高かったため、保全作業は安全な場所を選び、回数を減らしました。

- 雑木林の保全は、蛇沼公園の樹木と周辺の里山を保全に、汗を流しました（11/16）。
- カブトムシの育成は、雑木林に育成場所を数ヶ所設営し、300匹弱（3ヶ所）の幼虫が育っていることを確認しました（自然の力には驚くものがあります）。



25. 11. 16.

龍2・高校生有志

「ありがとうございました」

■ 蛇沼の渡り鳥の減少・・・回復への道のり



蛇沼には、12月から2月の間、渡り鳥が飛来してきます。
 その数は、大変なもので200～300羽です。
 3月11日の原発の事故日からは一羽も飛来がありませんでした。まったくの驚きでした。
 25年12月、やっとやってきました。徐々にですが、100～200羽が姿を現しました。
 ホットしている、我々メンバーです・・・

23年、24年の活動に当たって、3.11. 大震災で、放射線が多量に放出したことから、安全性を考えて、室外での作業はかなり自粛しました。

■ 放射線量を計測（現在：25年度 0.1 マイクロシーベルト）

各里山の放射線量を計測する。計測に当たっては、市役所の環境対策の方に協力をお願いしました。

- ・計測日時 23. 7. 1. 午前：8時から10時30分
- ・計測者 環境対策課 飯田氏、当部会 桑原
- ・計測機器 PA-1000Radi（堀場製作所）
- ・計測方法 地上より 50cm、1mの高さでの測定（3回測定・60秒/回）

